

◎愛媛県防災士養成講座のご案内◎

【防災士とは？】

防災士は、「自助・共助・協働」を原則として、社会の様々な場で防災力を高める活動が期待され、そのための十分な意識と一定の知識・技能を習得したことを、日本防災士機構が認証した人です。防災・減災に関するスキルを習得して生かすこと、そして、職場や地域の防災力を高めるため、防災・減災活動につとめることが期待されています。

防災士の基本理念

- 自助 — 自分の命は自分で守る
- 共助 — 地域・職場で助け合い被害拡大を防ぐ
- 協働 — 町民、企業、自治体、防災機関等が協力して活動する



【防災士資格取得について】

愛媛県では、防災士の資格取得に係る費用を市町が負担しており、現在愛媛県の防災士認証登録者数は 19,606 人で、東京都の 20,589 人について全国で 2 位となっています。

愛媛県防災士養成講座は、防災士教本に基づき履修レポートの提出、2 日間の講座後、資格取得試験を実施しています。令和 5 年度の詳しい日程については未定ですが、年間 2 回程度の募集を行っています。南海トラフ地震や大規模災害の発生頻度が高まっている中で、地域防災力向上に向け、積極的な防災士取得への取組みを進めています。愛媛県防災士養成講座についての詳しい内容につきましては防災対策課までお問い合わせください。

